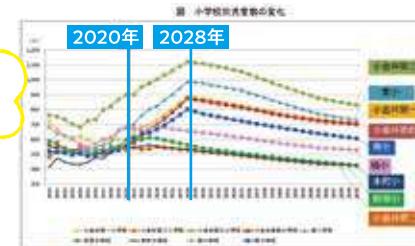


その他TOPICS

小中学校建替え計画、
重要な論点は先送りで大丈夫!?

児童推計によれば、
今の児童数から
約1.2~1.5倍になる
学校が5校ほど



来年、第三小学校は
建替えの設計に
着手する予定

問題提起

何年も前から提案してきた小中学校の建替え計画(学校施設長寿命化計画)を、小金井市は3月末によく策定しました。しかし、地域コミュニティの拠点としての検討課題は先送りとなり、1年後には最初の第三小学校の建替えの設計が予定されています。

子どもたちの教育活動の現場として最適な環境整備が最優先ですが、加えて複合化(学童、図書館、公民館、集会施設)、学校プールの位置づけ、普通教室の設備など、市全体の公共施設床面積の6割を占める学校施設のあり方の検討があつての建替えでないと、新たな「モッタイナイ」を生み出してしまうのではないかでしょうか。また並行して、建替え段階の校庭や行事のあり方など重要な議論を早く進めないといけません。

新型コロナウイルスワクチン接種

市は接種計画を策定しました。それによると「接種完了」は高齢者が7月末、一般の方は来年2月末とされています。

高齢者

4/23から予約開始
(接種券は4月19日発送済み)

5/10 個別接種開始
約50の市内指定医療機関
5/12 集団接種開始
保健センター／公民館緑縁館

それ以外

7月頃から予約開始 (接種券は6月頃発送) ※いずれも未定

・坂下地域では集団接種会場への送迎マイクロバス運行を予定
※4月12日現在の市発表内容

新型コロナウイルス感染症対策
小金井市コールセンター 042-316-7666

新しい市議会の人が決定!



4月16日の小金井市議会・臨時会で、新任期前半2年間の市議会の役職が決まりました。

議長には鈴木成夫議員(みらい)、副議長には遠藤百合子議員(自民・信頼)が選ばれ、6月定期会(6月3日開会予定)以降、委員会も本格稼働していくことになります。

編集・発行責任

小金井市議会 会派:小金井をおもしろくする会

mail kogaomo@gmail.com

こがおもfacebook facebook.com/kogaomo

HP kogaomo.com

ご意見・ご相談などお気軽にお寄せください!



こがおもHP



白井 亨 (幹事長・3期目)

総務企画委員、庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会(委員長)、議会運営委員

phone 080-4004-5927

twitter @shirai106

blog ameblo.jp/toru-ga-toru

mail shirai10629@gmail.com



水谷 たかこ (副幹事長・2期目)

厚生文教委員、行財政改革推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会委員

phone 090-4799-0680

twitter @tamitamimin

blog ameblo.jp/takako.mizutani.96

mail tamimin612@gmail.com



尊の
こがおも

Vol.117 会派ニュース(定期会特別号) 2021年4月25日発行

こがおもマガジン

特集

定例会報告
過去最大のR3年度予算



4月5日より新任期スタート!

会派
小金井をおもしろくする会

このニュースは政務活動費を使って作成されています

定例会TOPICS

市議会議員選挙前の慌ただしい中でしたが、3月8日に閉会した令和3年第1回市議会定例会では、令和3年度1年間の市の予算や、定例会終盤に提案されたコロナ対策の補正予算がいずれも可決しています。

令和3年度予算

453.5億円

過去
最大規模の
当初予算



賛成 19 反対 4 可決
※反対した会派
共産党③、
情報公開①

新型コロナの影響で市税収入が2.7%減、地方消費税交付金が5%減。その穴埋めを財政調整基金(いわゆる預貯金)を大幅に取り崩してカバーする苦しい財政運営です。

新規事業 /

学校トイレ洋便器化工事(洋便器整備率50%まで引き上げ)/義務教育就学児医療費助成(小6まで所得制限廃止)/中学校体育館エアコン設置/栗山公園健康運動センター大規模改修/市職員テレワーク/ぬくいみなみ第2市民農園工事/不燃・粗大ごみ・資源物処理施設工事/etc...

新型コロナ対策補正予算

新年度予算編成には間に合わなかったものの、国の動きもみながら定例会ギリギリに編成し提案された、ワクチン接種に関する予算を含む新型コロナ対策の補正予算です。

ワクチン接種以外の主な事業 /

- 自宅療養者等支援:独居の自宅療養者や濃厚接触者への日用品などの支援
- 個別健診:1歳半、3歳児健診の市内医療機関での個別健診委託
- こがねい応援弁当:好評だった「応援弁当」を今年度も継続
- 地域振興券:全市民に1人2,500円の地域振興券を配布(秋頃予定)
- 公共交通事業者支援:バス・タクシー事業者への支援金

総額約12億
8,900万円



毎週水・木・金
11:30~13:30
第二庁舎北西
駐車場にて

こがおも提案の2つの決議、可決

公共施設マネジメント推進のための
める決議

現状の職員体制。
取組みでは
不十分!

1

学校施設建替えに関連して、公共施設マネジメント推進のための体制構築に早急に取り掛かることを求めるもの(こちらは全会一致で可決)

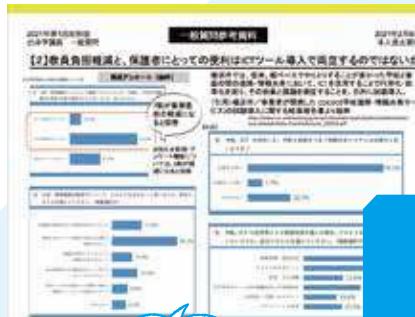
2

策定議論中の「都市計画マスター プラン」における都市計画道路に関する記述が、西岡市長が市長選挙で約束したことと異なることを是正するためのもの

可決

学校との連絡にICTを

欠席など保護者から学校への連絡が、いまだに「連絡帳」か「電話」であるのは不便。ICTツールの導入で、先生の負担軽減にもつながるはず。実際に横浜市ではこのようなツールの導入をテストし、そのアンケート結果によると保護者のみならず教員側の評価も高いことがわかっています。この問題提起と提案に対して、市教委の答弁では前向きに検討する答弁を得ることができました。



白井のテーマ

ICTツール導入は
教員の評価も
高い

誰もが気持ちよく
利用できる公園に!



公園のルールは 市民が決めよう

市が公開した「ボール遊び等のルール」はボールを原則禁止としているが、本来、公園は自由利用が原則であり、本市の条例に禁止の根拠規定はない。川崎市を参考に、市民が話し合いルールを作る仕組みを、と提案。市は「原則禁止はこれまでの流れであり、公園全体のルールは市が定める」と隔たりが明らかに。子どもの声も聴かれておらず、引き続き取り組んでいきます。

危険な道路を改善へ

武蔵小金井駅南口の再開発地区を東西に走る道路が、歩行者優先の「コミュニティ道路」であるが、車両側にその認識はなく歩行者を睨みつける事案も目の当たりにしてきた。警察を通じてのあらためての指導と、路面の工夫や広場や歩道を活用したイベントやアート展を企画するなど、デザインによって現場の認識を変える工夫を求めました。



赤っぽい路面の色も剥げて
黒くなり、特別に注意する
道路と感じない

資料と会議録を
別欄にして、
見える化を実現!



水谷のテーマ

審議会等の 資料公開を迅速に

コロナ禍で審議会の傍聴等が制限される中、情報公開は不可欠。市のHPで速やかに公開される部署もあるが、大半は遅く、公開されていないところもある。また、パブリックコメントの予定が変更されても、市民への告知がないことを指摘。パブコメの告知についてはすぐに改善が図られ、資料等の公開については今後も前向きに取り組んでいくとの答弁を得ました。